



学校だより

われら松濤中生

渋谷区立松濤中学校

SHOTO Junior High School

【教育目標】 **〇自立** (Grow) **〇尊重** (Respect) **〇創造** (Create)

『生徒誰もが喜んで登校したくなる学校』

『生徒誰もが喜んで英語を学びたくなる学校』

『誰もが喜んで応援したくなる学校』

**5月19日 開校記念日 一人一人が歴史をつくっている！**校長
鈴木富樹**新たな学校の歴史が始まる**

昭和24年4月1日、常盤松小学校に仮校舎を設け、松濤中学校の歴史は始まりました。松濤の地に移転をしてきたのは、第1期校舎が落成した昭和26年3月でした。この年の5月19日を開校記念日として、現在に至っています。昨年度は、開校60周年記念を、地域の方々や同窓生も交えて、一年間かけてお祝いをしてきました。今年度は、教育目標も上記のように新たな内容に変え、全校生徒228名で学校づくりを始めました。

本校では、昨年度から新入生や保護者を迎える最初の学校公開の道德の時間で、「われら松濤中生」という主題で、母校愛や郷土愛を育む授業を、卒業生を招き、行っています。

今年度は、ポケットモンスターの脚本などおなじみの脚本家・小説家の首藤剛志先生を特別講師に



お招きして、行いました。昭和40年卒業の大先輩の生き方、考え方は、生徒の心に多くの感動を与えてくれました。

首藤先生が最も伝えたかったことは、「松濤中学生が、渋谷という不思議な街の、松濤という不思議な住宅地にある中学校（しかも公立）に通うという、日本の中学生としては稀有といってもいい恵まれた環境にいるのだということ、つまり、松濤中学校に通う幸運、ならびに誇りのようなもの」を感じてほしいということでした。

生徒の主な感想には、「渋谷や松濤中を舞台にしたりして、この渋谷が好きなんだと思う」「物語のモデルにするほど、先生にとって大切でよい学校だったんだなあと考えた」

「先生は、小さい頃いろいろな所に住みながらも、渋谷の松濤や地域の方々を愛していて素晴らしいなと思った。私も、地域の方々やこの渋谷があるから松濤中で毎日楽しく生活を送れているんだなと改めて思った。私も松濤中を大切に使い、地域の方々に感謝をしながら、自分の住んでいる町を誇りに思えるようになれたらいいと思った」「あれほど郷土に対する思いを抱いてる人は初めてみた。これから僕は、松濤中を卒業し、世界に出て行くと思うけど、母校や郷土に対する思いを忘れないで、誇りを持って生きていきたい」など、尊敬の念を持った多くの感想が書かれていました。首藤先生の思いは、生徒に伝わっていました。



このような機会を通して、松濤中学生は松濤中学校の歴史を感じ取り、また自分たち一人一人が、その歴史をつくっていることの意味を実感してくれるものと思います。今回も、多くの保護者の皆さんの参観をいただき、温かみのある授業となりました。ありがとうございました。

お知らせ

◎1年生 校外学習（武蔵丘陵森林公園）
5月13日（木）晴天の下、オリエンテーリングや環境学習を行ってきました。

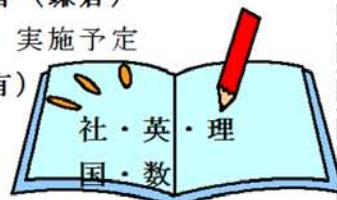
◎2年生 校外学習（鎌倉）

5月21日（金）実施予定

◎中間考査（給食有）

5月24日（月）

5月25日（火）



*1年生は初めての考査です。計画的に家庭学習をしっかりと行いましょう。

● 避難訓練は、とても大事なものです。

5月17日（月）の放課後に、避難訓練の基本である集団下校を行いました。この訓練は、松濤中にとっては他の中学に比べて特に大事なものです。なぜなら、生徒の多くは交通機関を利用しているからです。緊急時には、一人一人の下校はとても危険なのです。それはなぜなのでしょう。

保護者のみなさんは、15年前に起きた「阪神淡路大震災」を覚えていらっしゃるでしょうか。これは、神戸を中心とした大都市を襲った大きな地震でした。この地震によって亡くなった方は6443人、負傷した方は4万3792人、行方不明者が3人、住宅被害は51万2882棟という信じられない数字です。（2002年の調査）この数字は日本全国ではなく、神戸市を中心とした一部地域の被害数です。いかにすごいものだったかわかると思います。わたしは何人かの方から、その体験談を聞くことができました。その話によると、地震が起きたときは早朝5:46、そのあまりの揺れの激しさでベッドから起きることもできず、ただ揺れに体をまかせられなかったそうです。家の中でテレビが空中を飛んだり、タンスが激しく弾んだり、とにかく生きた心地がしなかったそうです。その方は、運良くベッドをはさんでタンスとタンスが倒れ合い、そのすき間に体が入ったことで助かりました。しかし、外へ出てみると町は一変していたそうです。昨日まで会った町並みはすべて崩れ、まるで爆撃があったような状態で、所々に呆然と家を見ている人たちがいたそうです。どこをどう行けば駅に行けるかもわからなくなっていました。

もし、このような地震が東京で起こったらどうなるのでしょうか。被害は、神戸のそのものよりも小さいことがあり得るのでしょうか。そんなことはありません。政府の予想では、もっと多くの被害が出ると考えられています。もちろん、この渋谷も同じです。授業が行われている時間に大地震が起きたら、まず安全を確認し、一刻も早く生徒をご自宅に戻さなければなりません。そのためには一人一人の下校ではなく、集団を組み、危険な箇所を避けながら教師が引率していく必要があります。そのための訓練が今回の集団下校なのです。この訓練は地震だけではなく、火事の時も応用することができます。いざという時のために、松濤中では毎月避難訓練を実施し緊急時に備えます。これを機会に、各ご家庭でも緊急時の集合場所などを決めておかれてはどうですか。家などは倒壊してしまう可能性もあります。その場合は、近くの避難所（近くの小中学校などになると思います。）に行くことになります。「家でなければこの場所に」ということを決めて下さい。そうすれば、家族がバラバラにならずにすむはずですよ。ぜひ、真剣に考えて見て下さい。

● 5月24日（月）・25日（火）は、前期中間考査です。

5月24日と25日は、今年度最初の定期考査です。1年生にとっては初めての経験ということになります。定期考査は小学校と違い、5教科を2日間で行うものです。慣れない1年生にとっては、どう勉強するのかわからずにとまどってしまうことでしょう。その時は遠慮無く先生方に聞くように言ってください。わからないまま本番を迎えるのはよくありません。そして、よい成績を収めるには計画的な学習が必要です。夜遅くまで勉強するよりも、計画をしっかりと立てて毎日やるのが大事です。睡眠不足は逆効果です。保護者のみなさんも気を付けてあげてください。ちなみに、これは2・3年生にもあてはまることです。

◆平成22年度松濤中学校・大向地区体育会合同運動会を、6月6日（日）9時より本校校庭で開催いたします。（雨天時は6月8日（火）に延期）当日は、地域と一体となって運動会を展開します。たくさんの皆様のご来校・ご参加をお待ちしています。

●●●●●●●●●● 5・6月の主な予定 ●●●●●●●●●●

日	曜	主 な 予 定
19	水	開校記念日
20	木	専門・中央委員会
21	金	校外学習（2AB）鎌倉へ
24	月	中間考査始
25	火	中間考査終
26	水	職員会議
27	木	運動会練習始
31	月	生徒朝礼
6/3	木	運動会予行・職員会議

日	曜	主 な 予 定
4	金	運動会準備
6	日	運動会
7	月	振替休業日
10	木	セーフティ教室（薬物に関して）
11	金	避難訓練、修学旅行事前検診
12	土	第1回英語検定
14	月	全校朝礼
17	木	修学旅行始
19	土	修学旅行終